

栄養管理部

谷川 清

栄養管理室では、栄養サポートチーム（NST）や褥瘡対策、摂食嚥下障害対策、緩和ケアなどチーム医療の一員として専門性を発揮するとともに、各種カンファレンス参加やメディカルスタッフとの連携強化により入院患者の栄養状態の維持改善、免疫力低下防止、治療効果及びQOL向上に努めている。栄養食事指導では、糖尿病や腎臓病、循環器疾患等の慢性疾患や術前術後等についても積極的な取り組みを行っている。食事提供では、術前術後の栄養管理、化学療法での食欲低下患者、嚥下障害患者等への個々に対応した栄養管理による食事提供により喫食率の向上に努めている。

今年度の、栄養管理室で行った主な取り組みについて下記に示す。

1. 栄養サポートチーム

平成25年6月より栄養サポートチームを嚥下障害・内科系疾患とがん・外科系疾患の2チーム体制により専門性に特化した細やかな対応を実施している。また栄養士の病棟担当制により、医師、看護師との連携やアセスメントの充実により年間依頼件数も1,000件を超え、年間加算件数は2,830件となった。

また、平成26年に経管栄養を安全で衛生的且つ有効に実施することを目的に経管栄養マニュアルを作成した。今年度は新たにPEGの手技を詳細に追記するなどの改定を実施するとともに下痢マニュアルを新たに作成した。

2. 栄養食事指導

術前術後患者をはじめ糖尿病教育入院、腎臓病、摂食嚥下障害やサルコペニアなどの栄養食事指導を積極的に実施している。外来では新規及び継続指導の件数は増加しており、特に糖尿病、腎臓病、肝臓病、循環器疾患の栄養指導件数が増加、年間指導件数は、3,998件となった。

3. 1型糖尿病専門外来指導

1型糖尿病患者を対象に、食事や活動、インスリン量などについての外来栄養指導を平成25年7月より開始、インスリンポンプ導入患者に対するカーボカウント、ポンプ機能等の説明、患者自身による食事に合わせてインスリン調整など内容的にも充実したものになってきており、平成25年10月より指導日枠を拡大し指導件数も増え年間338件の指導を行った。

4. 糖尿病透析予防指導管理料

平成24年度から新設され、現在糖尿病内科医師、専任看護師、専任管理栄養士でチームにより月4回実施、平成27年度は年間149件であった。「糖尿病透析予防外来」受診患者データによる腎症の臨床経過の追跡、体組成成分分析から腎症進展・寛解に影響を及ぼす栄養学的関連性調査については継続して実施。

5. Nutrition Week

栄養管理の最新・高度の知識・技術を修得させ、サービスの質と提供体制の均質化及び向上を図ることを目的として、ニュートリションウィークを開催した。

日本病態栄養学会「NST 実習技能研修」として6月15日～6月19日に実施。当院と機構病院、民間病院より36名を受け入れた。

6. NSTセミナー

チームの活性化と栄養療法の質的向上を目指し、医師、看護師、薬剤師、栄養士等による、全職員を対象としたセミナーを年間8回開催。参加人数は延べ288名。

【2015年度 研究発表業績】

A-5

藤村真理子、表 順子、廿日岩美宏、上ノ町かおり、平野和保、坂口充弘：神経筋疾患の栄養評価方法の確立に向けての調査研究。医療の広場、第56巻・第3号、2016年3月

B-3

藤村真理子、表 順子、平野和保、上ノ町かおり、廿日岩美宏、坂口充弘、大上恵理、齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊：神経筋疾患患者の栄養管理についての実態調査（全国調査より）。第56回日本神経学会学術集会、新潟、2015年5月20日

藤村真理子、表 順子、寺川伸江、大澤美佐子、岡地 正、齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊：糖尿病経腸栄養剤（グルセルナR）の長期使用による脂質異常について。第56回日本神経学会学術集会、新潟、2015年5月20日

餅 康樹、中山 環、奥田沙慧、永妻佑季子、大土彩子、森住 蘭、谷川 清、種田灯子、森本竹紗、光井絵理、加藤 研、平尾素宏、瀧 秀樹、伊藤孝仁：肥満を有する糖尿病患者における栄養指導と肥満遺伝子の関連。第69回国立病院総合医学会、北海道、2015年10月2日

餅 康樹、山本和義、西川 悠、永妻佑季子、中山 環、谷川 清、安原加奈、阿部 恵、高田聖子、正岡美幸、馬場奈央、阿島美奈、庄野裕志、池田正孝、平尾素宏：SNAQ（簡易栄養スクリーニング法）は外来化学療法患者への栄養介入の評価ツールとなりうるか。第31回日本静脈経腸栄養学会、福岡、2016年2月25日

餅 康樹、藤村真理子、稲熊隆博、藤田安奈、尾立純子、小西大輔、谷川 清、玄 富翰、平尾素宏：当院における献立栄養成分値と実測値とのカリウム含有量の比較。第35回食事療法学会、名古屋、2016年3月6日

島田亜矢子、山本和義、餅 康樹、永妻佑季子、大土彩子、森住 蘭、内藤由子、中山 環、谷川 清、小西大輔、庄野祐志、角野郁子、苅山有香、福田泰也、萩原清貴、平尾素宏：個々の患者の栄養状態改善を目標にしたNSTアウトカム評価～依頼目的別アウトカム評価～。第

69 回国立病院総合医学会、北海道、2015 年 10 月 2 日

島田亜矢子、山本和義、餅 康樹、中山 環、谷川 清、小西大輔、庄野祐志、東有紀子、市元あゆみ、大西明子、平尾素宏：～効果的な NST 介入を目指して～ 外科・がん患者における「依頼目的分類別・個別アウトカム」評価の検証。第 31 回日本静脈経腸栄養学会学術集会、福岡、2016 年 2 月 26 日

永妻佑季子、山本和義、中山 環、内藤由子、森住 蘭、餅 康樹、高橋千尋、大土彩子、奥田沙慧、鳥山明子、谷川 清、北田貴士、福田泰也、萩原清貴、西川和宏、平尾素宏、伊藤孝仁、関本貢嗣：サルコペニアを有する胃癌患者への術前「栄養+エクササイズプログラム」の実践。日本外科代謝栄養学会第 52 回学術集会、横浜、2015 年 7 月 3 日

永妻佑季子、山本和義、中山 環、藤村真理子、島田亜矢子、餅 康樹、大土彩子、大槻朱美、谷川 清、北田貴士、中原千尋、鳥山明子、西川和宏、平尾素宏：サルコペニアを有する胃癌患者への術前「栄養+エクササイズプログラム」による効果。第 31 回日本静脈経腸栄養学会年次学術集会、福岡、2016 年 2 月 25 日

B-5

中山 環：症例カンファレンス（パネリスト）。南大阪・紀北 NST 研究会、大阪、2016 年 3 月 12 日

餅 康樹、中山 環、奥田沙慧、永妻佑季子、大土彩子、森住 蘭、谷川 清、種田灯子、森本竹紗、光井絵理、加藤 研、平尾素宏、瀧 秀樹、伊藤孝仁：肥満を有する糖尿病患者における栄養指導と肥満遺伝子の関連。第 52 回日本糖尿病学会近畿地方会、京都、2015 年 11 月 14 日

餅 康樹：症例カンファレンス（パネリスト）。南大阪・紀北 NST 研究会、大阪、2016 年 3 月 12 日

餅 康樹：「口から食べる」を維持する関わり ～放射線治療中患者への NST 介入 2 症例～。第 18 回関西がんチーム医療研究会、大阪、2016 年 2 月 27 日

島田亜矢子、山本和義、餅 康樹、西川 悠、大槻朱美、永妻佑季子、大土彩子、森住 蘭、内藤由子、中山 環、谷川 清、小西大輔、庄野祐志、東有紀子、市元あゆみ、萩原清貴、平尾素宏：外科・がん患者における NST～依頼目的別の個別アウトカム評価～。第 17 回関西がんチーム医療研究会、大阪、2015 年 8 月 29 日

島田亜矢子、山本和義、餅 康樹、中山 環、谷川 清、小西大輔、庄野祐志、東有紀子、市元あゆみ、大西明子、平尾素宏：終末期・緩和医療における栄養サポート。第 18 回関西がんチーム医療研究会、大阪、2016 年 2 月 27 日

永妻佑季子、山本和義、中山 環、内藤由子、森住 蘭、餅 康樹、高橋千尋、大土彩子、奥田沙慧、谷川 清、北田貴士、西川和宏、平尾素宏、伊藤孝仁、関本貢嗣：サルコペニア

を有する胃癌患者への術前「栄養+エクササイズプログラム」の実践。第10回大阪NST研究会&第43回大阪病院機能向上委員会、大阪、2015年9月19日

B-8

谷川 清：栄養管理体制と栄養食事指導。近畿グループ新採用職員部門別研修プログラム、大阪、2015年4月15日

中山 環：チーム医療における管理栄養士の役割。近畿グループ新採用職員部門別研修プログラム、大阪、2015年4月15日

永妻佑季子：当院1型糖尿病患者への管理栄養士の関わり、第9回大阪インスリンポンプクラブ、大阪、2015年12月20日